

京都市立芸術大学ホームページ作成システム（CMS）構築等業務委託に関する質問及び回答について

分類	質問		回答
移行ページの範囲について	1	<p>現行ホームページのコンテンツを新ホームページに移行することとありますが、範囲はどの程度でしょうか。シラバスの検索画面のページのように異なるアドレスは「www.kcua.ac.jp」内に組み込まなくて良いのでしょうか。</p>	<p>Webシラバスのように異なるアドレスのページについては、「www.kcua.ac.jp」内に組み込む必要はありません（現在と同様にリンクさせる）。</p>
	2	<p>基本的に「www.kcua.ac.jp」内にある全ページが開発対象になると思われませんが、キャリアデザインセンターのように同じドメイン内に全く違うデザインのページがあり、これらは移行のみでデザインやレイアウト調整は行わなくて良いのでしょうか。</p>	<p>「www.kcua.ac.jp/career/」の部分についても上記と同様でデザインやレイアウト調整は不要です。</p>
	3	<p>移行ページ以外に新規ページをどの程度制作する想定ですか。</p>	<p>今後の全学広報委員会でも議論されるので、はっきりとしたページ数はお答えできませんが、現時点では大幅なページ数の増加は想定しておりません。また、新規ページが発生しない可能性もあります。</p>
英語ページについて	4	<p>英語のページを作成とありますが、範囲はどの程度でしょうか。現HPの英語のページとほぼ同等と考えて良いでしょうか。</p>	<p>現状のホームページ英語版のページ数より数ページ増加する見込みですが大幅な増加は想定しておりません。</p>
	5	<p>英語ページの作成は今回の費用に含まれていますか。</p>	<p>含まれています。ただし、掲載する英文は本学から提供しますので、英訳は不要です。</p>
サーバについて	6	<p>レンタルサーバ事業主等に本業務で作成するサイトのホスティングを依頼することは可能でしょうか。</p>	<p>仕様書の要件をすべて満たす体制であれば構いません。サーバホスティングを別の事業者へ委託する場合特に以下の点に注意してください。 ・本学からの問い合わせ窓口は代表幹事事業者にて一本化し迅速に対応すること。 ※障害が発生した場合、サーバインフラを含む調査・対応を代表幹事事業者が全て責任を持って行い対処・報告すること。またバックアップデータ・操作ログの提出等サーバサイドでの作業が必要なものについても全てやりとりは本学と代表幹事事業者の間で行うものとする。 ・フルマネージドサーバとし本学のサーバホスティングに関して担当のエンジニアを立てること。</p>
	7	<p>質問6が不可の場合、貴学とは別施設（弊社データセンター等）に本業務で作成するサイトのサーバを設置、稼働させることは可能でしょうか。</p>	<p>可能です。</p>
ランニングコストについて	8	<p>質問6、7のいずれかが可の場合、ホスティングにかかるランニングコスト（データセンター利用料等）を本業務の作業費用に含めてもよろしいですか。</p>	<p>ランニングコストについては、契約時から平成32年3月31日までは（様式4）「構築等業務委託経費」に、平成32年4月からのコストは（様式5）「保守運用等業務委託経費」の見積に含めてください。</p>
イニシャルコストについて	9	<p>移行にあたり、現状ウェブサイトの保守運用業者の作業費は、受託者負担となっていますが、どの程度の想定をしておけば良いですか。</p>	<p>移行方法により異なります。移行にあたり現状ウェブサイトの保守運用業者に作業が発生しなければ費用は発生しません。データベースのダンプデータ提供のみであれば5万円程度、CSV等フォーマットを指定してデータ出力を求める場合、さらに費用がかかる可能性があります。（現業者の作業費用は1人日4万円と想定してください。）</p>

	10	システムの導入作業に当たり、現状ウェブサーバ及びドメイン管理者の作業費は、受託者負担となっていますが、どの程度の想定をしておけば良いですか。	ドメインの管理情報やDNSレコード情報など移管にあたり必須となるものについては、無償で提供します。その他作業を依頼する場合、費用が発生します。(現業者の作業費用は1人日4万円と想定してください。)
ネットワークについて	11	貴学の施設ネットワーク内に本業務で作成するサイトのサーバを設置した場合、保守、メンテナンスを目的とした弊社からのアクセスを許可して頂けますか。	許可します。
アクセス集中時の対策について	12	アクセス集中時の対策として特設ページを設けているとありますが、これはメインサイトとは別のサーバを立て、特設ページを公開しているということでしょうか。本業務内に冗長化構成としてWEBサーバを二台以上で構成してもよろしいでしょうか。	現状は公開用サーバとステージングサーバを分けておりますが、冗長化は行っておりません。負荷対策としてサーバを冗長化させることについては問題ございません。
全学広報委員会について	13	全学広報委員会に関連する必要な打ち合わせにも出席することとありますが、こういった内容の打ち合わせで頻度はどのくらいですか。	全学広報委員会に提案するホームページの事前確認や、委員会で出された意見の事後調整など、本学事務局との事前事後の打ち合わせを想定しており現時点では頻度は未定です。